

# 薬剤師国家試験

## 重症筋無力症 ポイントまとめ

# 特徴

## 出題

109回 - 問56

103回 - 問65

眼筋型の約50%、全身型の約80%

⇒ **抗アセチルコリン受容体抗体**陽性であり、  
特異度はほぼ100%。

抗アセチルコリン受容体抗体陰性例では、  
**筋特異的チロシンキナーゼ (MuSK)** など  
に対する自己抗体が陽性になることがある。

# 好発年齢 出題：103回 - 問65

- 小児

- 20～40代女性

- 50～60代男性

患者数は女性は男性の2倍

と言われている。

# 症状

眼筋型と全身型が見られる。

初期症状



眼筋型の症状（目瞼下垂，複視）  
が見られる。

出題：107回 - 問58

# 全身型症状

- 嚥下障害
- 咀嚼障害
- 構音障害
- 顔面筋麻痺
- 呼吸筋麻痺（重症例）

出題：110回 - 問60

## 日内変動

- 朝は軽度、夕方になると増悪。
- 運動により増悪、休息により改善。

出題：103回 - 問65

# 薬物治療

- アセチルコリンエステラーゼ阻害薬

⇒ アセチルコリン増加

- ステロイド

⇒ 抗体産生抑制

- 免疫抑制剤

⇒ 抗体産生抑制

出題

103回 - 問65

97回 - 問332

+αジスチグミンなどによる  
コリン作動性クリーゼに注意

## 症状

- 気道分泌過多
- 気管支収縮
- 悪心・嘔吐
- 縮瞳
- 発汗

## 出題

108回 - 問246

104回 - 問246

97回 - 問332